平成 24 年９月 18 日

各 位

会 社 名　株式会社フォンツ・ホールディングス
代表者名　代表取締役社長　小野間　史敏
（JASDAQ コード：3350）
問合せ先　ＩＲ/広報担当　　丹藤　昌彦
（050－5808－5551）

子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社が保有する当社の連結子会社であります株式会社フォンツ・ジュエリー（以下、フォンツ・ジュエリー）の全株式を、本日別途開示しております「連結子会社の役員の異動に関するお知らせ」で新しく就任いたしましたフォンツ・ジュエリー代表取締役である玉木栄三郎に譲渡することを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、今回の株式譲渡により、フォンツ・ジュエリーは当社連結子会社から除外されることとなります。

記

１．株式譲渡の理由

当社は、事業領域の拡大等を目的に平成 23 年 12 月７日に株式会社フォンツ・ジュエリーを設立し、その後、平成 24 年１月 31 日及び４月 12 日に追加開示いたしました「新中期経営計画 QOL2015」を策定し更なる事業領域の拡大を図ってまいりました。

フォンツ・ジュエリーの設立は、当初、本日表取締役に就任いたしました玉木栄三郎氏（玉木栄三郎氏は当社連結子会社であります株式会社フォンツ・コアファンクションにおいて動物関連事業に携わっております。）からの紹介により、前代表取締役小宮久氏が宝飾品ビジネスを 20 年以上経験していたこと、また、事業領域の拡大を図っていた当社グループと事業シナジーが見込まれることなどの理由から設立いたしました。

しかしながら、当初計画していました一定期間での売上高等について、当初予定していた計画との乖離も大きいこと、より専門性と効率性が求められる市場環境においては、当社グループから独立した経営体制に移行させることが有益であるとの判断に至るとともに、策定した「新中期経営計画 QOL2015」にも掲げる、経営管理機能強化、事業会社に対する投資実行・継続・撤退判断の明確化、「事業の選択と集中」を徹底し、不採算事業等の整理・合理化と収益事業への経営資源の集中を進めており、その一環として当該

子会社の全株式（所有割合 51%）を新代表取締役であります玉木栄三郎氏（小宮久氏が辞任したため、紹介者であります玉木栄三郎氏が代表取締役に就任）に譲渡することといたしました。

２．異動する子会社の概要

（１）	商号	株式会社フォンツ・ジュエリー	
（２）	本店所在地	東京都港区西新橋一丁目１番 15 号	
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役　小宮　久	
（４）	事業内容	宝飾品等の卸、小売、売買の仲介等	
（５）	資本金の額	500 万円	
（６）	設立年月日	平成 23 年 12 月 7 日	
（７）	大株主及び持株比率	株式会社フォンツ・ホールディングス　51% 小宮　久　49%	
（８） ※	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社株式を 51 株（51%）保有
		人的関係	当社代表取締役社長の小野間史敏並びに取締役磯貝真輝の２名が取締役を兼務。
		取引関係	当社に対する経営指導料 144 万円。
		関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。
（９）当該子会社の経営成績及び財政状態 当該子会社は平成 23 年 12 月 7 日設立のため、該当事項はありません。			

※なお、上場会社と当該会社との間の関係の人的関係に記載しております、当社代表取締役社長の小野間史敏並びに取締役磯貝真輝の２名は、平成 24 年９月 14 日付けで辞任しております。

３．株式譲渡の相手先の概要

（１）	名称	玉木栄三郎	
（２）	所在地	神奈川県鎌倉市	
（３）	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	当社連結子会社と動物関連事業を中心としたアドバイザリー契約
		取引関係	該当事項はありません。

４．譲渡株数、金額及び発行済株式総数に対する割合

（１）譲渡株数	51 株
（２）金額	255 万円
（３）発行済株式総数に対する割合	51%
（４）譲渡価額の算定根拠	独立した第三者機関が純資産方式を採用して算定した価格を参考として譲渡先との協議の上、譲渡価額を決定いたしました。

５．譲渡前及び譲渡後の所有株式数及び所有割合

（１）譲渡前の所有株式数	51 株（議決権の数 51 個）（所有割合 51%）
（２）譲渡後の所有株式数	－株（議決権の数　－個）（所有割合　－%）

６．株式譲渡の日程（予定）

平成 24 年９月 18 日　取締役会決議

平成 24 年９月 18 日　株式譲渡契約書締結

平成 24 年９月 18 日　株式譲渡

７．今後の見通し

当該子会社の異動（株式譲渡）が、当社の平成 24 年８月期の連結業績及び個別業績に与える影響につきましては、現在精査中であるため、今後何らかの開示を要する事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

また、来季以降の連結業績につきましては、平成 24 年１月 31 日及び４月 12 日開示いたしました「新中期経営計画 QOL2015」に記載しております数値の変更が予想されますので、確定次第ご報告いたします。

以上